

目次

はじめに	i
執筆・編集委員一覧	iii
用語の表記	iv

第1章 見直そう，テストを支える基本の技術…………… 1

1. 今日の社会はさまざまなテストに囲まれている 1
2. テストの点数の仕組みはそれほど単純なものではない 2
3. 見直そう，テストの点数の仕組みを 3

Q & A 5

第2章 テスト作成と採点の工夫…………… 19

1. テストの点数にも“質”がある 19
2. テストの基本設計——テスト仕様 20
3. 繰り返し行われるテストの工夫 21

Q & A 23

第3章 学力の経年変化をとらえる方法…………… 29

1. 身長の経年変化と学力の経年変化 29
2. 同一問題の繰り返し利用 31
3. 共通受検者法と共通項目法 31

Q & A 33

第4章 出題領域を広げる工夫…………… 41

1. 学力調査と個人を対象とする学力テストの違い 41
2. 学力調査の目的 42

3. テスト問題の枠組みと実施上の制約 43
4. 出題領域が狭いことによる悪影響とその対策 43

Q & A 45

第5章 テストの役割分担の仕方…………… 49

1. 全国規模、自治体独自、教師作成テストの違い 49
2. 調査目的に応じたテストの役割 50
3. うまく設計された全国規模の抽出式テストの必要性 51

Q & A 53

第6章 日本の学力調査と欧米のアセスメント…………… 59

1. 国際的な調査の仕方 59
2. テストの目的の違いについての理解の重要性 61

Q & A 63

第7章 未来の学力テストのあり方…………… 67

1. 紙からコンピュータへ 67
2. テスト実施者側も変わる 68
3. コンピュータを使ったテストの将来 69

Q & A 72

参考文献 77

おわりに 81

索引 83